

調達件名：「政府広報ウェブサイト基盤システム及び動画配信基盤システムの機器更新及び運用等業務」に係る調達

項	頁番号	行番号	項目	種別	意見	理由	回答
1	2	16	ISMS取得	調達仕様書に対する質問等	5(4)でISMS資格取得について記載されていますが、システム内にアンケートシステムがあるため、プライバシーマーク（Pマーク）取得も要件にいれた方がいいのではないのでしょうか。	システム内にアンケートシステムがあり、個人情報等のデータも扱うため。	ISMS資格においても個人情報の取り扱いは可能であるため、仕様書のとおりとします。
2	4	25	調達する機器一覧	調達仕様書に対する質問等	各種ハードウェアはサーバ購入＋ハウジングではなく、同等のスペックおよび占有が担保できるば、クラウド提供（ホスティング）でも可能としていただきたい。	クラウド提供型であれば、 ・突発的なアクセス集中に対応する、柔軟なリソース拡張が可能で、継続的なシステム運用が可能である点 ・障害に対する堅牢性が高い点 ・高度運用技術者を最適なコストで提供できる点 において、サーバ購入＋ハウジング提供より優れているためです。	政府広報ウェブサイト基盤システムにおいては、ホスティングは可とします。 なお、クラウドについては、以下のような懸念もあることから今回は仕様書のとおりとします。 ・他システムの負荷などによる影響を受ける可能性が、独立した構成より大きい。 ・セキュリティ／データ保全の観点から、独立した機器が望ましく、また非常時／問題発生時に、外部から完全に物理的切断できる構成が望ましい。 ・セキュリティインシデント発生時の、情報分析や、脆弱性診断、対策実施後の確認試験等に制約が生じ、必要な対処が十分にできない恐れがある。

項	頁番号	行番号	項目	種別	意見	理由	回答
3	6	40	6. 基盤システム運用要求仕様 (1) 政府広報ウェブサイト基盤システム ア. 機器要件⑥専用ウェブサーバ(本番機)ソフトウェア	調達仕様書に対する質問等	<p>【記載内容】 「ご意見・感想ページについて、必要な環境設定を実施すること。」とあります。</p> <p>【意見】 ご意見・感想ページ(またはその他ページ)において、個人情報がシステム内(サーバ上のハードディスクなど)に格納されるかどうか、明確にすべきと考えます。</p> <p>※仕様記載例 ご意見・感想ページについて、個人情報が当該システム内に保持されることを考慮し、必要な環境設定を実施すること。</p>	個人情報が格納されるシステムの場合、セキュリティ運用を個人情報取扱システムの水準で取り扱う必要があるため、個人情報がシステム内に保持されるかどうか明確にすべきと考えるためです。	個人情報に準じる情報を取り扱うことを配慮し、必要な環境設定を実施するように修正します。
4	8	20	導入ソフトウェア	調達仕様書に対する質問等	サイトのアクセス解析だけでなく、視聴分析が必要だと考えます。動画再生分析として、1再生あたり何分何秒まで閲覧したのか日単位/時間単位で分析できる機能を追加すべきです。また、動画の視聴率分析ができるようにエンゲージメント機能を追加すべきです。	映像配信では、サイトのアクセス分析だけではユニークユーザ単位で、動画を何分何秒まで閲覧したのかを知る必要があります。一瞬再生して、すぐに止めてしまったものは閲覧されたとは言わないからです。また、動画のどこで見られなくなったのかをノウハウ化し、視聴される動画にしていくために、動画再生エンゲージメント機能も必要です。	PC、スマートフォン、タブレットなど閲覧環境が多様化していること、広報テーマによりコンテンツ内容が幅広いことから視聴分析するソフトウェアの導入はしません。
5	8	20	導入ソフトウェア	調達仕様書に対する質問等	短縮URLやQRコードでの動画再生サイトURL提供機能が必要です。	ウェブサイトで検索して動画を再生するだけでは、多くの人々に視聴させる機会が少なくなっています。ポスターやパンフレットなどの紙媒体からも手軽に国民がアクセスして、視聴できる環境として、短縮URL(手打ちを想定)機能、QRコード機能(QRバーコード)を提供すべきだと考えます。	短縮URLは、なりすましのウェブサイトとの区別がつきにくく、フィッシングサイトなどの、なりすましを助長する等の問題があることから仕様書のとおりとします。

項	頁番号	行番号	項目	種別	意見	理由	回答
6	8	20	導入ソフトウェア	調達仕様書に対する質問等	動画コンテンツ自動エンコード機能が必要です。また、そのエンコードする種別／画像サイズ／ビットレート／フレームレートを任意に設定でき、複数設定を登録できる必要があります。	高画質な動画コンテンツをアップロードして、配信する際により高画質な映像を安定して提供する為に、動画コンテンツのサイズを最適な画像サイズ／ビットレート／フレームレートで自動エンコードして、動画配信データを提供すべきだと考えます。	要求水準については仕様書のとおりとします。 なお、意見にある提案があった場合は、提案書の評価対象とします。
7	9	仕様項目表と仕様項目表の間の行		調達仕様書に対する質問等	(前頁の続き) は不要と思われます。	修正した方が分かりやすいため。	意見のとおり修正します。
8	10	1	アンケートシステム	その他	アンケートシステムのアンケート回答方法に現在の仕様と同様のラジオボタンでの選択とフリーテキストのアンケート以外の複数回答やで文書での投稿を追加すべきと考えます。	昨今のウェブサイトではアンケートも多彩になっているため、複数回答や文書での投稿など、視聴者の意見を収集しやすい、視聴者が意見を反映させやすい方法も同時に検討されるべきかと思えます。	アンケートシステムはフリーウェアをベースにカスタマイズされたソフトウェアです。指摘された機能は有していません。
9	14	2	ライブ動画エンコード装置	調達仕様書に対する質問等	入力端子について、ライブ配信の入力コンバータが対応しているHD/SD-SDIの入力装置に対応していれば、コンポジット／コンポーネントの不要と考えます。その代わりに対応すべきHD/SD-SDIの端子を2入力以上必要だと考えます。	使用する想定のない端子の入力に対応するより、使用する想定のある端子の入力を増やすことで、カメラ映像の2系統の入力を同時に行うことでカメラ映像の冗長化など障害に対する堅牢性の高い仕組みを提供できるためです。 様々な入力 (HDMI/DVI-D/DVI-A/コンポーネント/コンポジット/ (Y/C) については、入力コンバータ側で処理するため、入力形式の対応可能種別が減ることはありません。	コンポジット／コンポーネント端子は緊急的に使用できる端子と考えています。 また、カメラ映像はスイッチャー出力からの入力を想定しているので、カメラの冗長化は不要と考えていますので、仕様書のとおりとします。

項	頁番号	行番号	項目	種別	意見	理由	回答
10	17	37	6. 基盤システム運用要求仕様 (1) 政府広報ウェブサイト基盤システム ウ 運用・保守 No.7 導入ソフトウェアの運用保守	調達仕様書に対する質問等	<p>【記載内容】 「下記ソフトウェアについて、問い合わせ／質問などの窓口を設けること。運用中に設定変更が必要となった場合、内閣府担当職員容を協議の上、必要な環境設定変更を行うこと。」とあり、ソフトウェアの一覧に「Urchin」とあります。</p> <p>【意見】 Urchinの全てのバージョンは、販売終了および保守終了を迎えている製品です。このため、製造元への問合せ、技術支援はできなくなっています。このため質問に対し回答できない場合があります。これに対応すべく、代替製品の採用について、仕様を追記すべきと考えます。</p> <p>※仕様記載例 ただし、6. 基盤システム運用要求仕様(1) 政府広報ウェブサイト基盤システム ア. 機器要件 ⑦専用ウェブサーバ (CMS/ 検証機)兼 DNS プライマリ サーバソフトウェア 内 導入ソフトウェアにおいて、アクセス解析ソフトウェアにUrchin以外のソフトウェアを採用した場合は、当該ソフトウェアを対象とする。</p>	<p>「下記ソフトウェアについて、問い合わせ／質問などの窓口を設けること。運用中に設定変更が必要となった場合、内閣府担当職員容を協議の上、必要な環境設定変更を行うこと。」の記載において、アクセス解析ソフトウェアにUrchin以外のソフトウェアを採用することが可能です。</p> <p>この場合、Urchinではなく、当該採用ソフトウェアについて「問い合わせ／質問などの窓口を設けること。運用中に設定変更が必要となった場合、内閣府担当職員容を協議の上、必要な環境設定変更を行うこと。」の要件を満たす必要があると考えるためです。</p>	<p>意見のとおり修正します。</p> <p>(修正前) ・Urchin ↓ (修正後) ・アクセス解析ソフトウェア</p>
11	17	39	6. 基盤システム運用要求仕様 (1) 政府広報ウェブサイト基盤システム ウ 運用・保守 7. 導入ソフトウェアの運用保守	調達仕様書に対する質問等	<p>【記載内容】 文中に「運用中に軽微なプログラム修正」とあります。</p> <p>【意見】 この修正プログラムの規模について、想定があれば明確にすべきと考えます。</p> <p>※仕様書記載例 プログラムの修正規模はプログラム行数全体の3~5%程度を想定している</p>	<p>プログラム修正に要する保守・運用体制について、適正な費用範囲を確定するために、量的要素を明確にすべきと考えるためです。</p>	<p>意見をふまえ、作業量想定を示すように記述します。</p> <p>「運用中に軽微なプログラム修正が必要となった場合、年1~2回程度、1回あたり5人日(40時間)程度以内をメドに・・・」</p>

項	頁番号	行番号	項目	種別	意見	理由	回答
12	19	1	CDN	調達仕様書に対する質問等	要求する配信規模、スペックを上回る、10年以上にわたる長期間の運用実績があれば、IDC毎に接続される大容量の配信コネクティビティの提供でも可能としたい。	Web等各種サーバも設置しているIDCに置くことでの管理、品質担保が安定して行えること、高度な運用実績をもったIDCの運営企業が担当することでさらなる安定供給を行えるようにできるためです。	仕様書のとおりとします。
13	19	ii データ移行／変換欄の4行目	データ移行／変換	その他	下記の点、誤記と思われるので、修正願います。 誤) Apple HTTP Live Streaming 正) Apple HTTP Live Streaming	誤記と考えられるため	意見のとおり修正します。
14	21	6. (2)イ. 設置要件 6 拠点欄の2行目	拠点	調達仕様書に対する質問等	「・オプション機能として、海外の拠点利用についても拡張可能なこと。」 上記仕様について、システムに必要な仕様でしょうか。インターネットを利用して動画配信するため、海外の拠点を利用できる必要性は乏しく、また業者選択の余地を狭めてしまう仕様ではないかと考えております。このため、上記記載は、必要ないのではないのでしょうか。	機能として必要性に乏しく、また業者選択の余地を狭めてしまうため	意見のとおり修正します。
15	20	2	ストリーミング配信	調達仕様書に対する質問等	配信に以下のセキュリティ対応が必要です。 ・ワンタイムURL（セキュリティトークン）対応に初回利用までの制限時間／2回目以降利用の制限時間／最終制限時間を任意に設定できる。 ・海外からのアクセス制限 ・ドメイン制限	閲覧しているユーザがアクセス先URLを入手したあとに、他のサイトに転記された場合に動画が再生できない様にする必要があります。また、日本国外から不要なアクセスが多くなり、国内の国民がアクセスできなくなる可能性を少なくする為に、海外からのアクセスを制限する必要があります。	政府広報は国内及び国外への情報発信をしているため、国外からのアクセス制限は行わないので、仕様書のとおりとします。

注) 種別欄には、質問の種類を以下から選択して、その番号を記載すること。

[1. 調達仕様書に対する質問等。 2. 提案依頼諸に対する質問等。 3. その他]